

おすすめ 3Dプリンタ図鑑 2022

福馬 洋平 Yohei Fukuma

今、さまざまな特徴をもった3Dプリンタが数多くあります。自宅などに3Dプリンタを置くには、まずは設置場所と、用途、機種を選定することになります。比較的小型〔印刷エリア、220×220 mm程度〕で、2～5万円程度と安価な機種で、後工程もあまり必要ない熱溶解方式をおすすめします。

本稿では、筆者がここ1年、導入検討したときのお

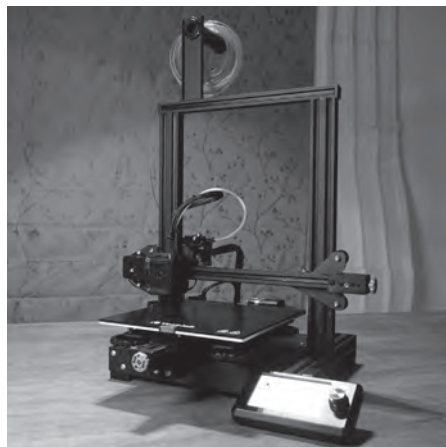
すすめ機種を以下に紹介します(価格は2022年4月現在、製品寸法には凸部除く)。メリットと感じた点を丸に、デメリットと感じた点をバツとして記載しました。ただし、メリットやデメリットは利用目的・設置環境によって大きく変わることはご了承ください。3Dプリンタとして特に重要な項目は印刷寸法や使用部材等です。要点は後述します。

小型で使い勝手良く国内ユーザ多い **KP3S**



メーカー	Kingroom (Shenzhen Kingroom Technology)
価格帯/重量/電源	2.2万円 ○/6.0 kg/360 W
印刷寸法 (W, D, H)	180×180×180 mm
製品寸法 (W, D, H)	280×285×370 mm ○
使用部材	ABS, PLA, PETG など
ノズル温度/ベッド温度	～260℃ / ～110℃
押出方式	ダイレクト式 ○
スライサ	Cura (他のスライサを使用可)
オート・レベリング	×
静音コントローラ・ボード	○
ディスプレイ/UI	カラー・タッチLCD
プラットフォーム	樹脂製磁気ビルド・ステッカ
備考	日本語利用事例多い ○

安くて業界標準の印刷サイズ **Aquila**



メーカー	Voxelab (Zhejiang Flashforge 3D Technology)
価格帯/重量/電源	2.2万円 ○/8.2 kg/360 W
印刷寸法 (W, D, H)	220×220×250 mm
製品寸法 (W, D, H)	475×480×473 (620) mm
使用部材	ABS, PLA, PETG など
ノズル温度/ベッド温度	～250℃ / ～110℃
押出方式	ボーデン式(改造容易)
スライサ	Cura (他のスライサを使用可)
オート・レベリング	×
静音コントローラ・ボード	○
ディスプレイ/UI	カラーLCD+ノブ
プラットフォーム	ガラス・プラットフォーム
備考	-